

前橋市内で発生した有毒植物による食中毒事件について

1 内容のあらまし

令和3年4月20日（火）14時頃、市内医療機関から、「自ら採取した山菜を喫食後、消化器症状を呈して救急搬送された患者が現在入院している」旨の電話連絡が前橋市保健所に行きました。

当所で調査したところ、患者は4月18日（日）に沼田市内の山林でオオバギボウシと認識して採取した山菜を、同日夕方に自宅で調理し喫食していたことが判明しました。喫食した植物の残品を、群馬県立自然史博物館に依頼して鑑定したところ、有毒植物のバイケイソウであることが確認されました。

患者の症状がバイケイソウの中毒症状に類似していたこと、喫食した植物の残品がバイケイソウであると確認されたこと及び患者を診察した医師から食中毒届が提出されたことから、有毒植物のバイケイソウを原因とする食中毒事件と断定しました。

- (1) 発症日時 令和3年4月18日（日） 17時30分
- (2) 発症者 喫食者1人中1人
60歳代（男性） 前橋市在住
- (3) 症状 腹痛、吐き気、嘔吐
- (4) 病因物質 植物性自然毒
- (5) 原因食品 バイケイソウのお浸し

2 特記事項

前橋市の食中毒発生状況（令和3年4月21日現在）

	発生件数	患者数	死者数
2021年*	0	0	0
去年同期	0	0	0
2020年	2	25	0

（2020年の欄は1月1日～12月31日の集計）

* 本件を含まない

有毒植物による食中毒に注意しましょう

～バイケイソウ（ユリ科）～

- 特徴 太く直立した茎に楕円形の大きな葉をもち、初夏に緑白色の花を多数総状につける。新芽の時の形態が山菜のオオバギボウシ（地方名ウルイ）やギョウジャニンニクと似ており、中毒事故が多い。不快な苦みがあることも特徴。
- 中毒症状 嘔吐、下痢、手足のしびれ、めまい等
- 有毒成分 アルカロイド

食用と確実に判断できない植物は、

採らない！ 食べない！ 売らない！ 人にあげない！

有毒植物が山菜に混じっていることがあります。食用と確実に判断できない植物を食べるのはやめましょう！

【参考】「有毒植物による食中毒に注意しましょう」（厚生労働省 HP）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yyudoku/index.html

本件に関するお問い合わせ

衛生検査課 食品衛生係

電 話 直通 / 027-220-5778